

2023年10月31日



2024年3月期 第2四半期 決算説明資料 (2023年4月～2023年9月)

ikomatsumateRe

小松マターレ株式会社

1) 2024年3月期 第2四半期 決算の概要

2) 2024年3月期 通期業績見通し

2024年3月期第2四半期 決算概要

(単位：百万円)

項目	2023年3月期 第2四半期実績	2024年3月期 第2四半期実績	増 減		【参考】
			金額	増減率 (%)	上期予想
売上高	17,397	17,677	279	1.6	17,500
営業利益	956	736	△219	△23.0	450
経常利益	1,352	1,200	△151	△11.2	750
親会社株主に帰属する 四半期純利益	940	890	△49	△5.3	550

一株当たり純資産	893.60円	930.67円
一株当たり当期純利益	23.35円	22.25円

期中平均為替 レート	USD	134.03円	141.06円
	EUR	138.76円	153.45円

各セグメント別売上高と営業利益

(単位：百万円)

セグメント	売上高				営業利益			
	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減		2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減	
			金額	率 (%)			金額	率 (%)
繊維事業計	17,168	17,425	256	1.5	913	690	△223	△24.4
衣料ファブリック	12,576	12,577	1	0.0	957	698	△259	△27.0
資材ファブリック	3,777	4,085	308	8.2				
製品部門	815	763	△52	△6.4	△44	△8	36	—
その他の事業	229	252	23	10.0	43	47	4	9.3
合計	17,397	17,677	279	1.6	956	736	△219	△23.0

<コメント>

●衣料ファブリック

中東民族衣装や北米スポーツウェア、欧州ラグジュアリーが海外向けを牽引し、国内向けファッションが増加するも、北米カジュアルウェア、欧州スポーツウェアの減少により全体として堅調に推移。

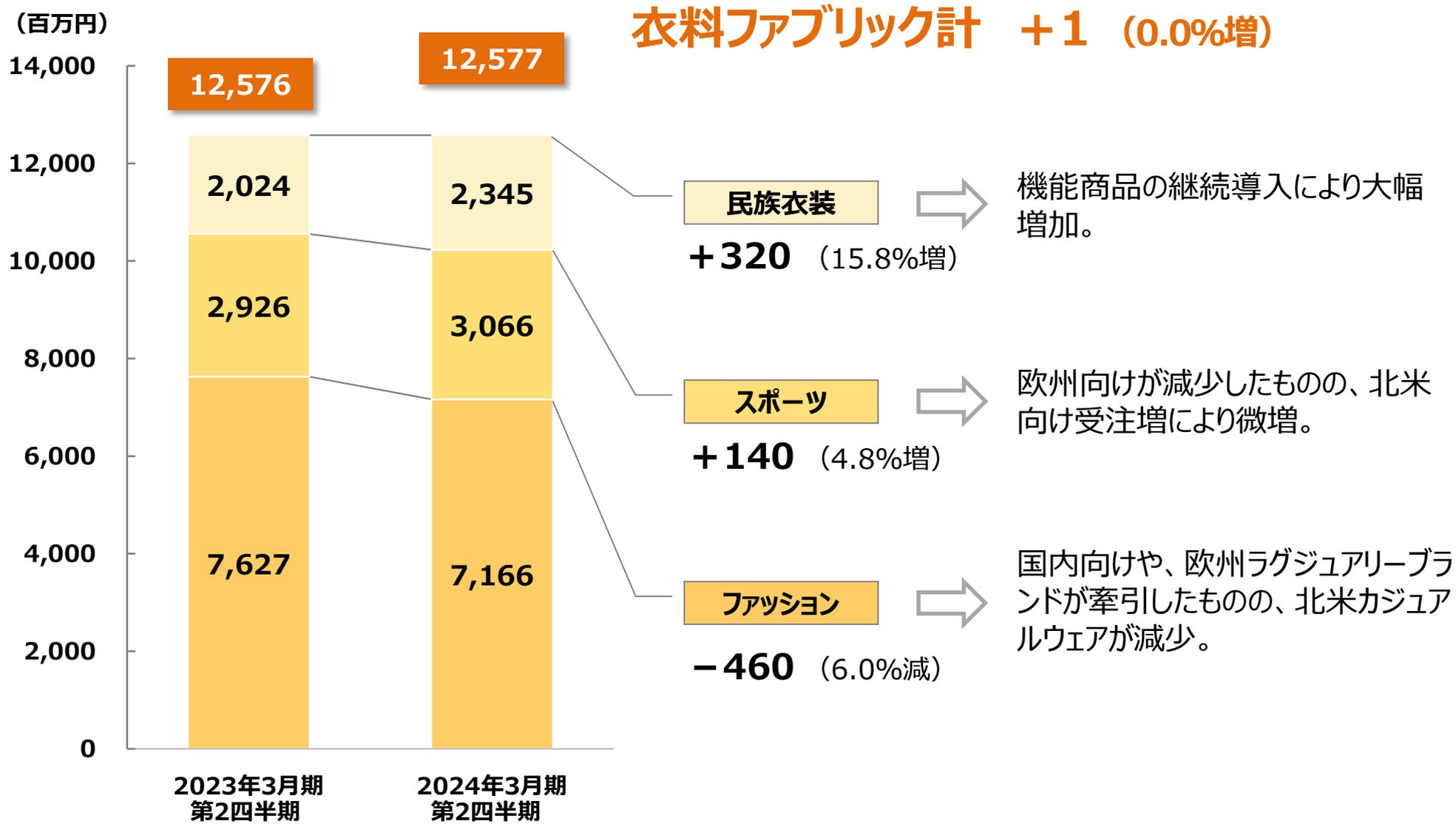
●資材ファブリック

車輻分野とリビング分野が好調なことから、全体として増加。

●製品部門

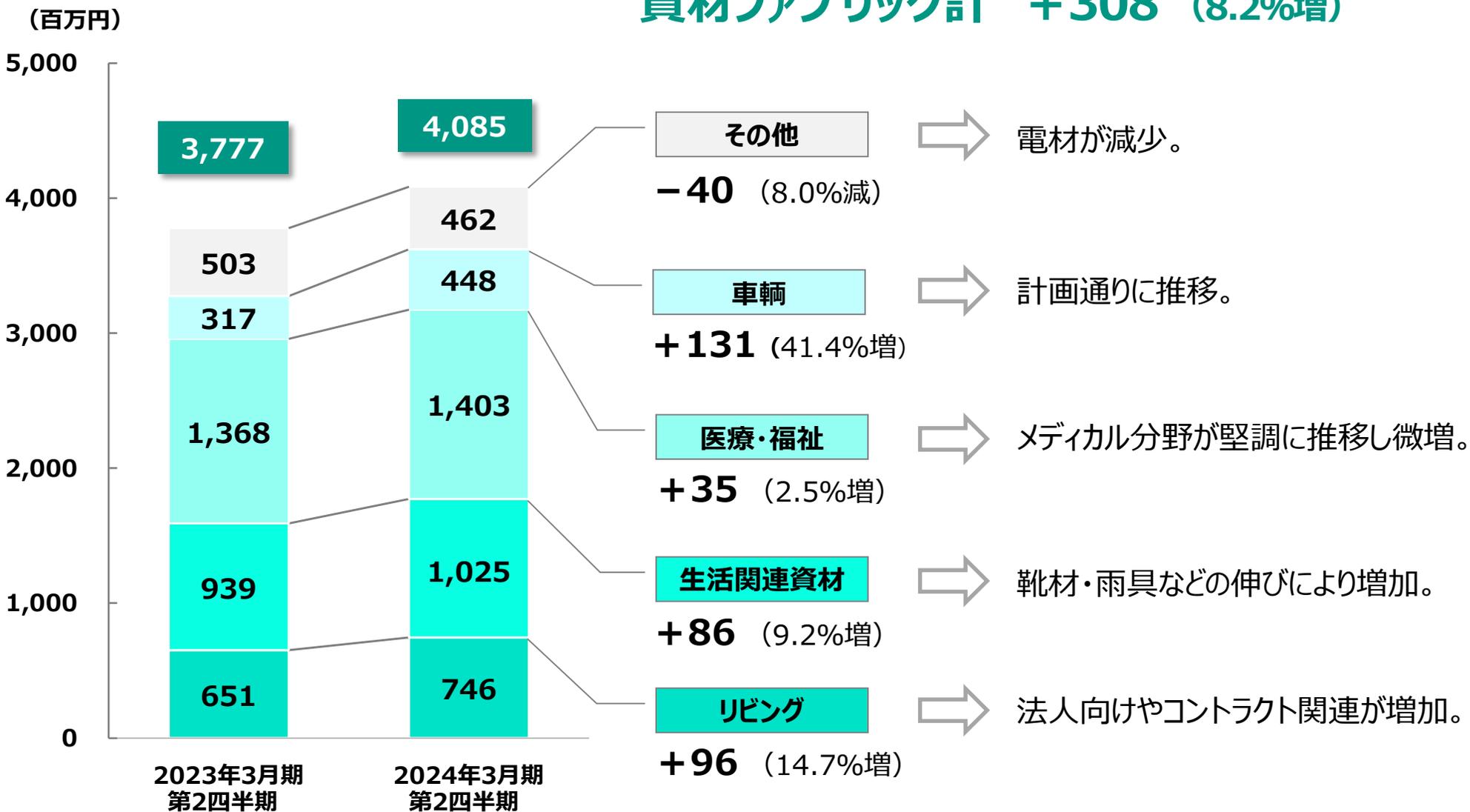
自社製品ブランドの市場への浸透を図るも、ユニフォームを中心とした商品事業が減収。

繊維事業（衣料ファブリック部門）

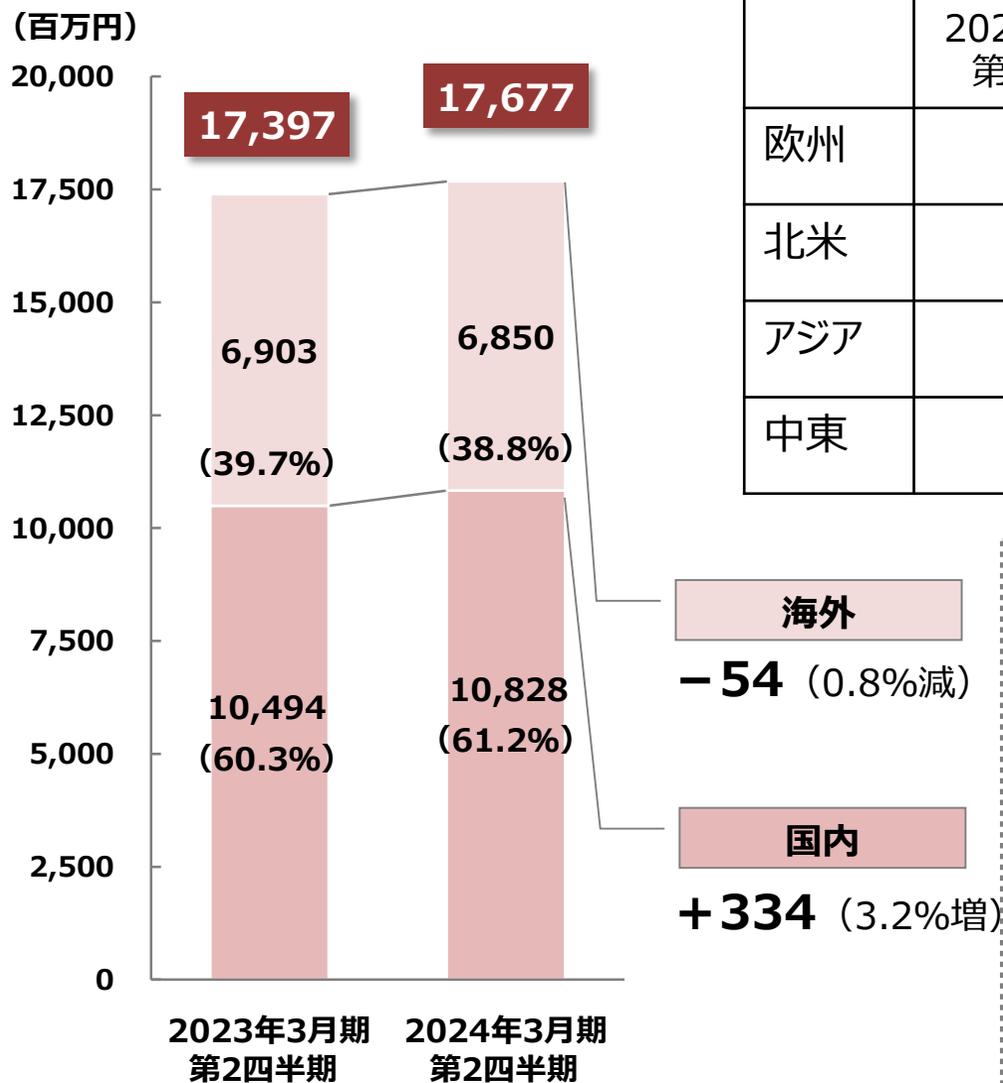


繊維事業（資材ファブリック部門）

資材ファブリック計 +308 (8.2%増)



市場別売上高(国内・海外)



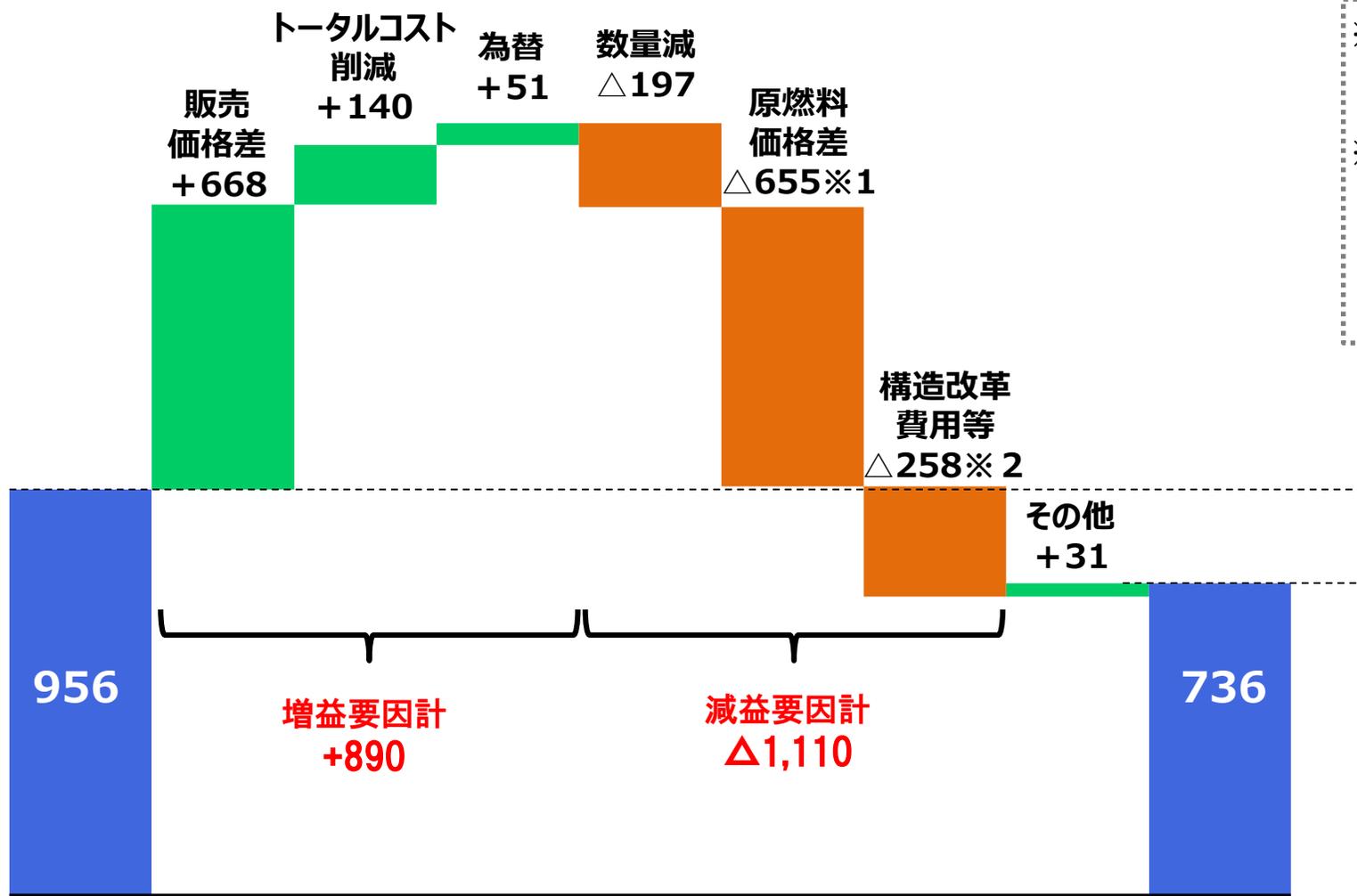
	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減額	増減率 (%)
欧州	2,224	1,983	△240	△10.8
北米	1,770	1,570	△200	△11.3
アジア	971	1,051	79	8.2
中東	1,938	2,246	308	15.9

<コメント>

- 海外市場
 - <欧州> ラグジュアリーブランド向け増注も、スポーツ分野が減少。
 - <北米> スポーツウェアが好調も、カナダ向けのファッション分野が減少。
 - <アジア> 韓国向けファッション分野が増加。
 - <中東> 機能商品の継続導入と受注増により大幅増加。
- 国内市場
 - ファッション、車輦分野を中心に堅調に推移し微増。

営業利益増減分析

(単位：百万円)



※1 原燃料のほか電力および梱包費、運送費などを含んでおります。
 ※2 環境・エネルギー設備対策費用および人的資源活性化に関するベースアップなどを含んでおります。

2023年3月期
第2四半期

2024年3月期
第2四半期

1) 2024年3月期 第2四半期
決算の概要

2) 2024年3月期 通期業績見通し

2024年3月期 通期業績見通し

(単位：百万円)

項目	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期予想	増減 (通期比較)	
			金額	増減率 (%)
売上高	35,438	36,500	1,062	2.9
営業利益	1,605	1,400	△205	△12.7
経常利益	1,683	1,950	267	15.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,118	1,750	631	56.4

一株当たり当期純利益	27.86円	43.70円
------------	--------	--------

期中平均 為替レート	USD	135.50円	125円
	EUR	140.99円	135円

※当期見通しについては2023年5月9日公表の業績予想から変更ありません。

剰余金の配当について

【当社配当基本方針】

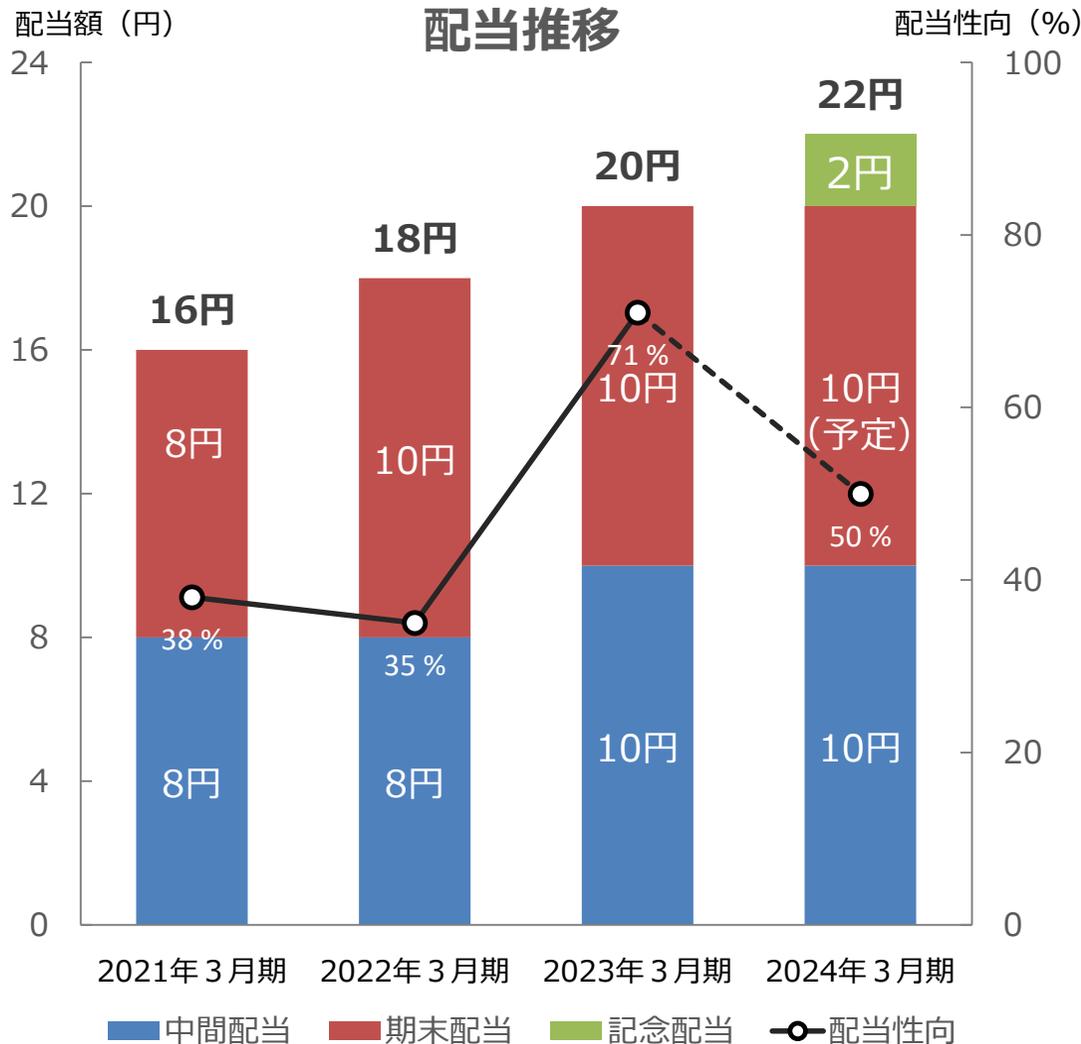
- ◆株主に対する利益還元を重要課題のひとつとし、安定的な配当を継続的に行います。
- ◆配当性向は当期純利益の30～50%を目安としております。

- 今期中間配当は、
前期比2円増配の
1株当たり12円といたします。
(普通配当10円、記念配当2円)

※配当性向は 53.9%となります。
 ※中間配当金の総額：482,567,892円
 ※剰余金の配当が効力を生ずる日：
 2023年11月30日(木)

- 期末配当金額予想は、
当初予想どおりと1株当たり10円としています。
年間配当額は前期比2円増配の
1株当たり22円を予定しております。

※通期の配当性向は 50%の予測となります。



本資料中の業績予想、見通しについての記載は、現時点における将来の事業環境・経済状況等の仮定・推測に基づいています。実際の業績は様々な要因の変化により、これと異なる結果となる可能性があることをご理解願います。